神部っ子だより

【校訓】 元気よく　仲よく　力いっぱい

第12号　令和8年10月26日　発行

たつの市立神部小学校
〒671-1632
たつの市揖保川町黍田434
TEL 0791-72-3020
FAX 0791-72-3021
URL https://kanbesyo.tatsuno.ed.jp
発行責任　校長　石堂 裕

芸術の秋！ 大切な人に届いたハーモニー


【1年生】


【2年生】


【3年生】


【4年生】


【5年生】


【6年生】

10月23日、創立135周年記念して「神部小音楽学習発表会＆市民童謡ふれあいコンサート」を開催しました。第1部の音楽学習発表会の今年のスローガンは、「大切な人に届けたい　行こう　最高のステージへ」でした。子どもたちの合唱や合奏を聴きながら、子どもたちの伝えたい思いがメロディーに乗り、会場の皆様に届いていたように思います。会場の皆様の表情や拍手の大きさからそう感じることができました。

さて、今年は数年ぶりに全学年が合唱と合奏を披露しました。写真は全学年の合奏の様子です。学年の発達に応じて工夫を凝らした一体感のある演奏ができており、聴きごたえがありました。今後も保護者様・地域の皆様の声を受け、よりよい発表の機会を探っていきたいと思います。

第2部の童謡ふれあいコンサートでは、童謡の楽しさを再確認できるステージが続きました。ハミングバードの皆様の問いかけに、すばやく反応できる子どもたちは、全身で音楽を楽しんでいることが良く理解できました。素直で明るい心があふれた子どもたちの姿。これも「神部っ子の良さ」だと実感できました。

きれいな音色とハーモニーでステージを彩った創立135周年記念音楽学習発表会＆市民童謡ふれあいコンサート。芸術の秋にふさわしい時間が体育館いっぱいに流れた半日でした。

ヤッホの森 古墳巡り ～市のイベントと3年生の学習活動を関連させることで～









10月17日（土）、市のイベント「ヤッホの森　古墳巡り」が開催され、定員50名を上回る参加者は過去最高だったようです。本活動は3年生の総合的な学習の時間「ヤッホの森あそびたい」と関連しており、子どもたちも多数参加しています。通常授業での引率では安全面から古墳巡りまで足を伸ばすのは困難ですが、今回は揖保川総合支所地域振興課との連携により、ガイドや救護が同行する安全な環境で実施できました。



子どもたちは、「隠し田」「炭焼き場跡」「亀岩」「横穴式石室」などを興味津々に巡り、歴史や自然の不思議を自分の目で確かめました。恵まれた快晴のもと、亀岩からは御津の海まで一望できる大パノラマが広がり、暗く神秘的な石室の中へ入る探検も、子どもたちの知的好奇心を大いに高めていました。

黍田富士山頂からのすばらしい景色には、何度登っても子どもから「人が小人みたい」「トミカみたい」といった歓喜のつぶやきがあがり、身近な地域の魅力を再発見していました。（次頁へ）



左の写真は、19日の学習の様子です。古墳巡りに参加した子が、未参加の子に「隠し田」や「亀岩」などを説明しました。

このような直接体験を言語化する「聞き合い活動」は、話し手の記憶を定着させ、聞き手の好奇心や質問力を高める効果があります。

現地での直接体験で培った探究心が心を豊かにし、参加の有無に関わらず「聞き合い活動」を通して互いの表現力を高め合える、実りある学習となりました。

10月15日　揖保川図書館　読み聞かせ（2年生）



揖保川図書館の読み聞かせ会を音楽室で行いました。お話の中に惹き込まれていく2年生の子どもたち。場面によって表情が変わったり、つぶやきが聞こえたりと、本の楽しさを味わっているのがよく伝わりました。

河内小との大根栽培交流（4年生）





今年の4年生の大根栽培は、河内小学校と同じ日に種まきをし、栽培の様子を遠隔交流ボード（コラボノート）で共有しています。写真は河内小学校の子どもが記入したコラボノートの記事を読んでいるところです。「葉っぱが神部の方が少し大きいかな」「あっ、虫の問題は同じや」など、他校との比較が栽培への関心を高めています。

10月19日　子ども音楽会



神部こども園と第一仏光こども園の子どもたちを招き、子ども音楽会を開催しました。子ども音楽会恒例の本校職員による演奏は「好きすぎて滅」。決めポーズをしながら、踊る子どもたちがたくさんいました。アンコールの声を受けて、指揮者も私から小学生・両こども園の子どもたちにバトンタッチ。写真は第一仏光こども園の園児さんが指揮をしているところです。

10月25日　第42回三木露風賞入賞詩発表会



神部校区の皆様も多数参加された第1部の童謡コンサート（写真）。赤とんぼ文化ホールが素敵な童謡に包まれました。

第2部の表彰式。[redacted]さん（5年生）が三木露風賞努力賞を[redacted]さん（3年生）がたつの赤とんぼライオンズクラブ賞努力賞を受賞しました。

鯉のえさやりを楽しむ子どもたち



朝休みと大休みになると、「校長先生、鯉の餌やりしてもいいかな」と池に集まってくる大勢の子どもたち。鯉たちもそれを喜び、子どもたちの近くに集まってきます。「かわいい」、「名前をつけたいな」など、みんなからの明るい声をたくさん耳にします。旧山古志村の鯉たちがみんなの心を元気に、そして明るくしています。

表彰　おめでとうございます

【[redacted]】

【[redacted]】

【[redacted]】

【[redacted]】

神部校区の「秋」のイベントを訪問して

夜比良神社と神戸神社の秋祭り（10月10、11日）







正條の提灯行列や和太鼓の演奏、黍田自治会や神戸北山自治会の神輿など秋祭りを通じて、子どもたちは秋を感じながら生き生きと活躍していました。季節の行事の良さを実感できる体験でした。





神部こども園運動会（10月3日）、第一仏光こども園（10月24日）

両園の子どもたちによる元気いっぱいの演技は、会場にいる人の心を明るくしてくれました。中でも５歳児のみなさんは、園のリーダーとして頼もしく大活躍でした。